

●株主の皆様へ●

第54期 第2四半期報告書

2013年3月1日▶2013年8月31日

Plenus

証券コード：9945

株式会社プレナス



代表取締役社長 塩井 辰男

■ 2014年2月期第2四半期 連結業績サマリー

売上高	755 億円	前年同期比 +8.8%
営業利益	38 億円	前年同期比 +39.3%
経常利益	41 億円	前年同期比 +40.3%
四半期純利益	24 億円	前年同期比 +52.9%
グループ店舗数	2,961 店舗	前期比 +48 店

■ 2014年2月期 連結業績予想

通期の連結業績は、売上高1,518億円(前期比7.2%増)、営業利益80億円(同23.6%増)、経常利益85億円(同18.8%増)、当期純利益48億円(同65.1%増)と予想しております。

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。ここに、当社グループの第54期(2014年2月期)上半期の業績と主な取り組みについてご報告いたします。

上半期の経営概況と業績

上半期における外食産業は、厳しい企業間競争が続いているものの、個人消費の持ち直し等もあり、事業環境に明るさが見えてきました。

こうした環境の下、当社グループは、中長期的な成長を続けるため、引き続き「ほっともっと」「やよい軒」「しゃぶしゃぶダイニングMK」の3つの事業に経営資源を集中し、新規出店の推進と店舗の収益力向上に取り組みました。

上半期における店舗展開については、国内では「ほっともっと」を中心に新規出店を68店舗行い、本年8月末現在2,961店舗となりました。また、海外では、アジア4カ国で「ほっともっと」「やよい軒」を展開中であり、新たにオーストラリアでも出店に向けた準備を進めております。

当社グループの成長は、こうした店舗網の拡大と個々の店舗の着実な業績向上が相まって初めて持続可能であると考えます。そこで、店舗のQSC(品質、接客、清潔感)向上、商品力の強化、効果的な販売促進活動の展開等に努めることで、各店舗が収益力を高めていくことに注力しております。

また、「ほっともっと」は本年5月に創設5周年を迎えました。店舗数の増加に伴ってブランド認知度が高まり、売上も順調に伸びてきましたが、市場環境は競合店の増加もあり店舗間競争が厳しさを増す状況となっております。そうした中、「ほっともっと」の競争力を更に高めるべく、当社グ

ループは現在、フランチャイズビジネス本来の加盟店を中心とする事業推進を重要な戦略と位置づけ、積極的に取り組んでおります。これは、地元の加盟店オーナー様に店舗を経営していただくことで、より地域に密着したキメ細やかなサービス提供が可能となり、お客様満足度の向上、売上の増加につながる、と考えるからです。当面は加盟店の店舗数比率を50%まで高めることを目標としています。

以上の取り組みの結果、上半期の連結業績は、増収増益を確保することができました。

配当金について

配当金については、1株当たり年間配当50円以上の実施を基本とし、年間配当性向30%（連結ベース）を基準にしております。当期の中間配当金については、1株当たり25円とさせていただきます。

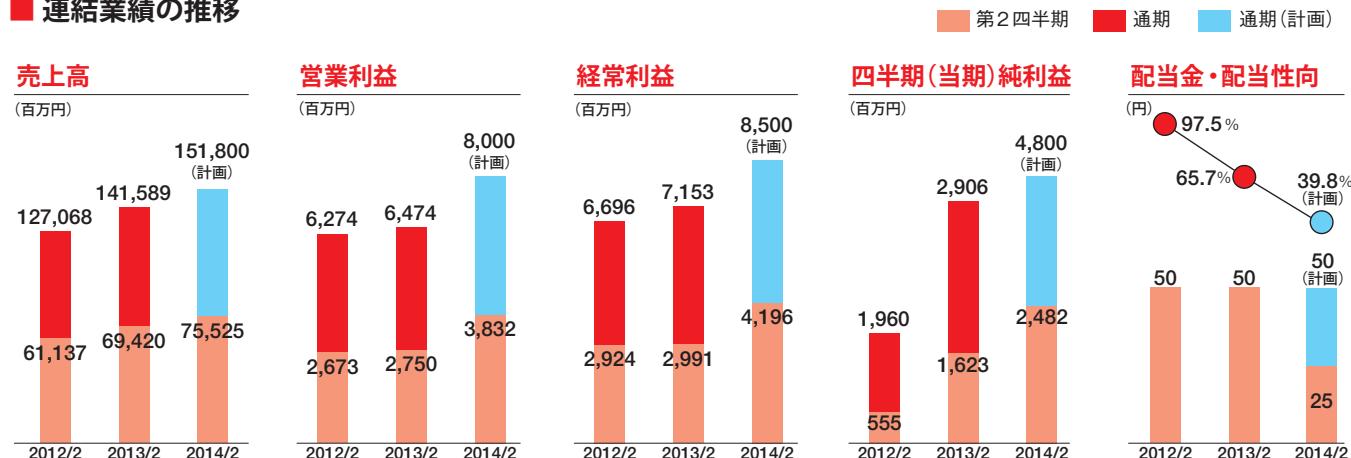
今後の取り組みについて

引き続き、前述の取り組みを継続する他、「やよい軒事業」においては、来期以降の本格的なフランチャイズ展開に向けた準備を進めていきます。「やよい軒」は、これまでほぼ直営店による運営で業績も順調に推移しておりますが、今後加盟店による展開も加えることで、営業基盤を強化していくことができると考えております。また、当社グループは、本年11月より健康的でおいしい「金芽ごはん」（11頁ご参照）の提供を始めました。これまでごはんのおいしさを求めて品質の向上に努めてきましたが、“健康”という価値も加えることを目指したものです。

これらの取り組みを通して業績の向上に邁進してまいります。

株主の皆様には、引き続きご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

■ 連結業績の推移



事業別の概況

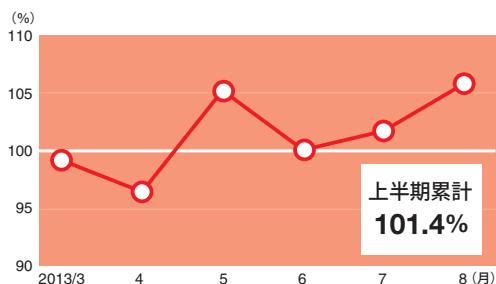
売上構成比

81.9%

ほっともっと事業

2014年2月期 第2四半期 実績	前年同期比	
売上高	618億51百万円	+ 6.7%
営業利益	31億67百万円	+ 28.2%
店舗数		
出店数	51店	△ 24
退店数	18店	+ 2
期末店舗数	2,692店	+ 67

既存店売上高前年比推移



つくりたてのあたたかいお弁当を販売する「ほっともっと」を全国で展開しています。持ち帰り弁当のトップブランドとして、おいしいごはんにこだわり厳選した高品質の国産米を使用し、店内調理によるできたてのお弁当を提供しています。



■ 店舗展開について

「ほっともっと」を2008年5月に創設して以来、店舗網を九州・東日本から全国に拡大してきました。上半期において51店舗出店し、本年8月末現在42都道府県で2,692店舗を展開しています。また、2010年に中国、2012年に韓国に進出する等、国内外で着実に成長を続けています。

■ 商品政策について

2010年より、定番商品の強化を柱とする商品政策を継続しています。売上全体に占める定番商品の構成比率を高めることで、店舗オペレーションの改善や提供時間短縮によるお客様満足度の向上を目指すものです。この取り組みが奏功し、「ほっともっと」の既存店売上高は、前期まで2期連続で前年実績を上回っています。

具体的には、お客様に既にご支持をいただいている定番商品の品質をさらに高めるべく素材や調理方法にこだわりリニューアルしてきました。また、中高年層や女性のお客様にも広くご利用いただくため、「幕の内弁当」をお客様のニーズに合わせて選べるよう見直しも行いました。上半期においても、「幕の内弁当」炊き込みご飯無料変更サービス、「ハンバーグ弁当」のリニューアル等を実施しています。

また、定番商品の強化以外にもお客様の新たな需要の取り込みを図るため、人が集まる様々なシーンに合わせて気軽にご利用いただける4種類の「パーティプレート」の発売や、競合店との差別化を図るため、店内調理による手づくりこだわった「豚肉と野菜のスタミナ炒め弁当」等の新商品の発売も行いました。

■ 加盟店を中心とするフランチャイズ展開

ブランド創設以降は全国での店舗展開を行うため、近畿など新規エリアを中心に直営店での出店を行ってきました。その間、店舗数の増加と共にブランド認知度も高まり、店舗の売上も伸びてきたため、現在はフランチャイズビジネス本来の加盟店を中心とする事業への転換を推進しています。地元で生活されている加盟店オーナーの方は、地域情報に精通する等、より地域に密着した営業を行うことができます。そのため、他店との差別化が可能となり、ひいては売上の向上につながると考えています。

具体的な施策として、より多くの方に加盟店オーナーとなっていただけけるよう、開業資金の負担を軽減すると共に、店舗経営のサポート体制を充実させた「ユニットFC制度」を前期に導入しました。この制度を活用した加盟店は着実に増加しており、今後ともこの取り組みに注力していく考えです。また、「ユニットFC制度」の他にも、新たなタイプの店舗（12頁ご参照）の導入を上半期より順次進めており、新規オーナーや既存オーナーの事業意欲の向上につなげています。

ユニットFC制度

少額資金による開業

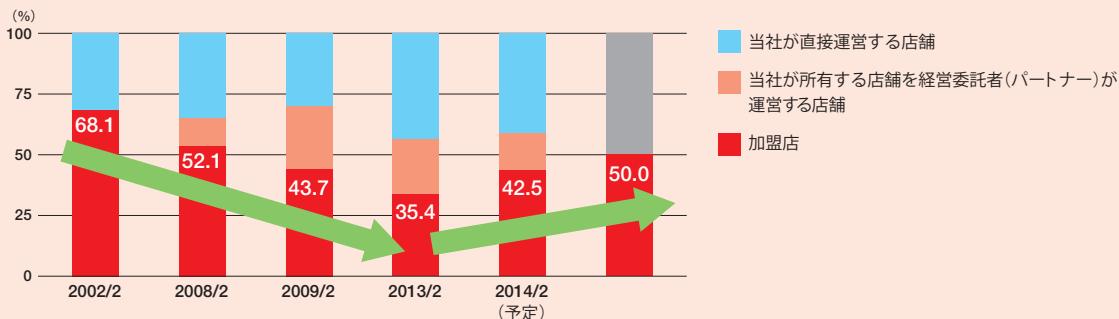
- 店舗は本部が建てて保有
- 加盟店はこれをレンタル（買取りの義務なし）
- 加盟金・保証金等含め300万円からの低投資で開業が可能

充実の支援体制

- 店舗運営の基礎から経営者としてのスキルを事前にじっくり研修
- 開業後の財務サポート体制も充実

店舗形態別構成比の推移

直営店中心の事業から加盟店中心の事業へ転換



事業別の概況

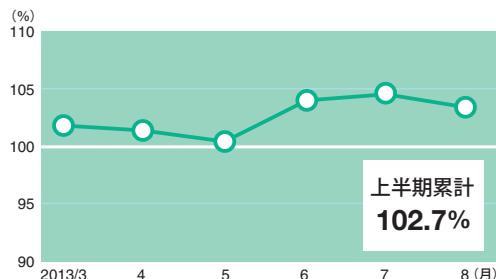
売上構成比

15.8%

やよい軒事業

2014年2月期 第2四半期 実績	前年同期比
売上高	118億98百万円 + 19.6%
営業利益	7億38百万円 + 121.1%
店舗数	
出店数	14店 △ 2
退店数	1店 ± 0
期末店舗数	235店 + 30

既存店売上高前年比推移



和食の定食をゆったりとくつろげる店内で楽しんでいただけるごはん処「やよい軒」を全国的に展開しています。私たち日本人が昔から家庭で食べ慣れ親しんだ定食という食事スタイルで、お客様に価値ある日常食を提供しています。



■ 店舗展開について

近年出店ペースを加速しています。上半期においては、石川県・山梨県に初出店する等、展開エリアを着実に広げ、14店舗を出店し、本年8月末現在で235店舗を展開しています。また、2006年にタイ、2011年にシンガポールに進出する等、国内外で着実に成長を続けています。

■ 商品政策について

素材にこだわった定食メニューをお手頃な価格で提供することを基本に、季節感・郷土性を取り入れたメニューや、ボリューム感あるメニューを多彩に取り揃え、幅広い層のお客様にご利用いただけるようにしています。

上半期においても、季節の魚を用いた「さわらの塩焼定食」、暑い季節にあっさり召し上がれる「おませ定食」、長崎県佐世保市名物の「レモンステーキ定食」等を発売しました。また、ボリューム感たっぷりのメニューとして、3種類のビーフステーキ定食、中華料理の「回鍋肉と海老チリの定食」等を発売しました。

この商品政策が奏功し、「やよい軒」の既存店売上高は、前期まで3期連続で前年実績を上回っています。

■ 今後のフランチャイズ展開について

「やよい軒」は、これまでの順調な成長を受け、次のステージに歩みを進めます。今後、加盟店による店舗展開も加えることで、さらに営業基盤を強化していきたいと考えています。来期からの本格展開に向け、フランチャイズ制度の枠組みの検討を進めています。

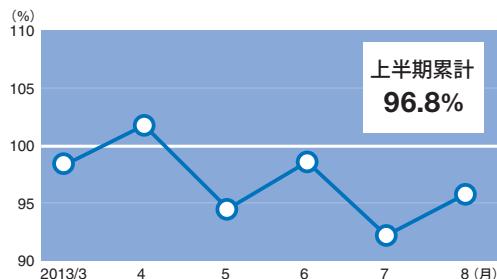
売上構成比

しゃぶしゃぶダイニングMK事業

2.3%

2014年2月期 第2四半期 実績	前年同期比
売上高	17億75百万円 + 19.0%
営業利益	16百万円 △ 51.5%
店舗数	
出店数	3店 ± 0
退店数	1店 + 1
期末店舗数	34店 + 7

既存店売上高前年比推移



具材豊富なしゃぶしゃぶと本格飲茶をお楽しみいただけるレストラン「しゃぶしゃぶダイニングMK」を展開しています。セットメニューや食べ放題メニュー等をリーズナブルな価格で提供しています。



■ 上半期の取り組みについて

上半期において3店舗出店し、8月末現在で九州を中心に34店舗を展開しています。

季節に合わせたメニューや地域限定メニューを発売すると共に、カード会員向けに販売促進活動を行う等、お客様の来店促進を図りました。また、引き続き店舗のQSC（品質、接客、清潔感）のさらなる向上に努め、お客様の満足度の向上にも努めました。

■ 商品政策について

しゃぶしゃぶの具材は、肉・海鮮・野菜を豊富に取り揃え、チキンベースの下味スープ、いろいろな食べ方をお楽しみいただける特製つけダレ等、こだわりをもって提供しています。特にチリソースとオイスターソースをベースに30種類もの香辛料をブレンドしたMKソースはお客様にご好評をいただいています。



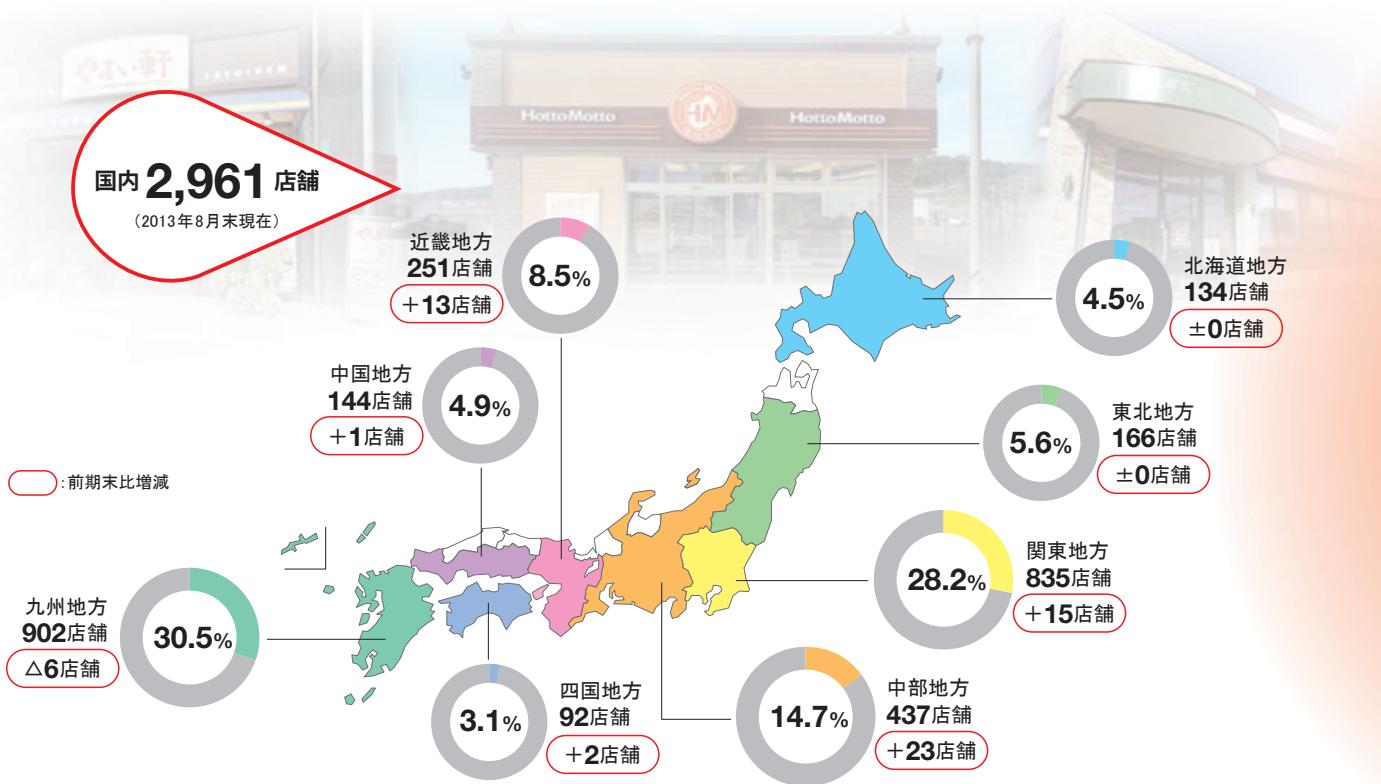
豊富な具材といろいろな食べ方で楽しむしゃぶしゃぶ



MKソース

生まれは、タイの「MK RESTAURANTS」。秘伝のソースのため、レシピを知るのは、MKグループ全体でたった3人！

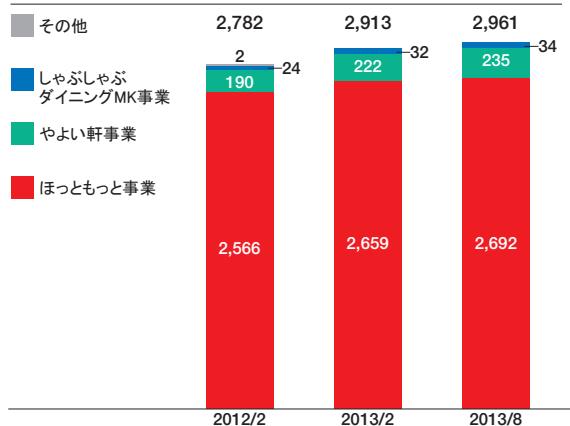
当社グループの店舗展開の状況



ブランド別・エリア別店舗数 (2013年8月末現在)

	ほっともっと	やよい軒	しゃぶしゃぶ ダイニングMK	エリア別合計
北海道地方	134	0	0	134
東北地方	166	0	0	166
関東地方	730	104	1	835
中部地方	427	10	0	437
近畿地方	186	65	0	251
中国地方	128	14	2	144
四国地方	92	0	0	92
九州地方	829	42	31	902
ブランド別合計	2,692	235	34	2,961

ブランド別店舗数の推移



海外 **116** 店舗
(2013年8月末現在)

国内外で着実に 出店エリアを拡大

当社グループは、上半期、国内において3つのブランドで68店舗を新規出店。また、海外においても、タイ、中国、シンガポール、韓国に続き、オーストラリアでも出店準備を進める等、国内外で積極的に出店エリアを拡大しています。

タイ



2006年よりバンコクを中心に、「やよい軒」を103店舗展開。

シンガポール



2011年よりシンガポールの中心部に「やよい軒」を4店舗展開。

中国



2010年より北京市内に「ほっともっと」を5店舗展開。

韓国



2012年よりソウル市内や高陽市内に「ほっともっと」を4店舗展開。

※店舗数はいずれも2013年8月末現在



『パーティプレート』新発売

家族や友人等みんなであつまる時におすすめ。
お手頃価格で人気のおかずを詰め込んだ新メニュー、
4種の『パーティプレート』を新発売。



『釜揚げしらす丼』新発売

愛媛県佐田岬半島沖で獲れたしらすを生のまま釜揚げにし、讃岐の天日塩のみで味付けした、しらす本来の旨さにこだわった一品。

2つのビビンバ新登場

特製だれの焼肉に、彩り豊かな具材を盛り合わせ、半熟たまごとコチュジャンを混ぜ合わせて。女性向けにミニサイズもご用意。



「ほっともっと」5周年 『のり弁当』特別価格販売
新ブランド誕生から5周年。感謝の気持ちを込めて、『のり弁当』シリーズを特別価格でご提供。



2013年

3



『さわらの塩焼定食』発売

春の味覚、脂がのった大ぶりの鰯を切り身にし、店舗で注文を受けてから丁寧に塩をふり、皮目はパリッと香ばしく、身はしっとりふんわりと焼き上げた食べ応えある一品。

4

『回鍋肉と海老チリの定食』・
『黒酢豚豚と麻婆豆腐の定食』
発売

中華料理の定番メニューを組み合わせさせた中華シリーズを2週にわたり発売。

5



『おませ定食』発売

食物繊維がたっぷりの納豆、とろろ、めかぶ、おくらと、栄養価の高いまぐろと卵黄、そして食感と味のアクセントとなるたくあん、きざみ海苔。これらの8種類の食材と昆布の風味豊かな特製だし醤油を混ぜ合わせ、ごはんにかけて食べるヘルシーメニュー。



『うな重』発売

一度素焼きしてから蒸した後に特製のたれをつけて焼いたうなぎを、さらにお店で丁寧に焼き上げることで、蒲焼本来の香ばしさに。



『新・ビーフカレー』発売

果実と香り高いスパイスを時間をかけて煮込んだフルーティーな甘みのチャツネ、玉ねぎをじっくり炒めたソテーオニオンを合わせ、コクと旨み、味の深みにこだわった本格的なカレー3種類を発売。



『豚肉と野菜のスタミナ炒め弁当』新発売

食べ応えのある拍子切りの豚バラ肉とたっぷりのキャベツ、にんにくの芽、生のすりおろしにんにくと一緒に強火で一氣に炒めた一品。



『カルビ焼肉弁当』新発売

果汁入りの特製だれで下味をつけ、肉の旨味を引き立たせた牛カルビ肉を、生にんにくと醤油のコク、胡麻の風味をバランスよく合わせた炒めだれで丁寧に焼くことで本格的な味わいを追求した一品。

6

7

8



『冷しゃぶ定食』新発売

キャベツ、レタス、きゅうり、玉ねぎ、パプリカ、水菜の6種類の野菜と、旨味が濃くジューシーで柔らかな肉質が特長の三元豚の冷しゃぶ。コクのある味わいが食欲をそそるごまダレと、香味野菜の風味が引き立つ和風ダレの2種類をご用意。

『レモンステーキ定食』発売

薄切りのやわらかい牛肉をにんにくのきいた醤油ベースの特製ソースで焼き、レモンを絞って食べる、長崎県佐世保市の名物料理。



プレナスのごはんへのこだわり おいしさ与健康をお届けする「金芽ごはん」を導入

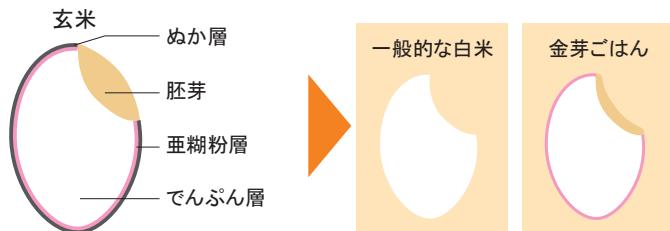
当社はこれまで「ごはんへのこだわり」を持ち続けてきました。毎日食べる主食のごはんだからこそ、新鮮で質の高いごはんを提供したい、との思いから、100%国産米を使用し、全国4カ所の精米センターで精米したてのお米を店舗に届け、炊きたてのごはんを提供しています。

このようなごはんへのこだわりの一環として、2013年11月1日より、健康的でおいしい「金芽ごはん」を全国の「ほっともっとなん」（沖縄県を除く）、「やよい軒」、「しゃぶしゃぶダイニング MK」で導入いたしました。



金芽ごはんの特長

一般的な白米は、玄米を精米する際、ぬか層と一緒に「胚芽」やでんぷん層の表面を薄く覆っている「垂糊粉（あこふん）層」を取り除き、白い部分（でんぷん層）だけの状態になっています。しかし、「胚芽」や「垂糊粉層」には多くの栄養素が含まれており、これらを残す形で精米したごはんが「金芽ごはん」です。外観は白米とほとんど変わらず、炊きあがりもふっくらとして、「粘り」や「つや」「照り」があるおいしいごはんです。



豊富な健康成分

- 一般的な白米と比べて
- ・約2倍のビタミンB1とビタミンE
- ・約12倍のオリゴ糖
- ・豊富なマグネシウムやリン

食物繊維

一般的な白米と比べて、約1.5倍

エネルギー量

一般的な白米より膨張率が高く、白米より少量のお米で同じ量の「ごはん」を炊けるので、エネルギー量を抑えられ、同量のごはんを食べた場合、カロリーは約10%カットの効果

※各成分と比較数値は東洋ライス（株）調べ

ご家庭で...

「ほっともっとなん」でお米（金芽ごはん）をご購入いただけます

全国の「ほっともっとなん」（沖縄県を除く）で、お米（金芽ごはん）の販売を開始。1kg入りと3kg入りの2種類を販売しています。ご家庭では是非ご賞味ください。



金芽ごはん 1kg / 650円(税込)



金芽ごはん 3kg / 1,700円(税込)

もっと愛されるお店へ 新タイプ店舗&新ユニフォームの展開開始

新タイプ店舗のコンセプト

「ほっともっと」のブランドイメージをさらに高めていくため、お客様にもっと快適にご利用いただけるよう、“洗練されたスマートな店舗デザイン”“機能的かつ居心地のよい店内”をコンセプトに、店舗デザインを9年ぶりに変更し、導入を随時進めています。

1. 洗練されたスマートな店舗デザイン

爽やかで清潔感のある洗練された空間をコンセプトにデザインしました。ファサード(店舗外観)は、落ち着いたあるダークブラウンの外壁に、アイボリーのL型のサインベース(看板)を組み合わせ、店頭から店内にかけては、お椀のなかのごはんを連想させる白を基調にし、「ほっともっと」のこだわりをダイレクトに表現しました。

2. 機能的かつ居心地のよい店内

2005年に導入以降、多くのお客様よりご支持をいただいている「ホットショーケース」はもちろん、ゆったりと座れる丸椅子、スタイリッシュな店内を柔らかく照らす環境にやさしいLED照明等、機能性と居心地の良さにこだわりました。



新タイプ店舗

ユニフォームを刷新



「ほっともっと」の新ユニフォームのデザインは、ブランドカラーである赤を基調とし、爽やかさと清潔感を表現しました。厨房内での動きやすさを重視して改良を加える等、働きやすさにこだわって刷新しました。

財務データ

■ 連結損益計算書 (要約)

(単位：百万円)

	当第2四半期 累計期間	前年同期比
売上高	75,525	+6,104 (+8.8%)
売上原価	34,664	+1,635 (+5.0%)
売上総利益	40,861	+4,469 (+12.3%)
販売費及び 一般管理費	37,029	+3,388 (+10.1%)
営業利益	3,832	+1,081 (+39.3%)
経常利益	4,196	+1,205 (+40.3%)
四半期純利益	2,482	+859 (+52.9%)

■ 連結貸借対照表 (要約)

(単位：百万円)

	当第2四半期 会計期間	前期末比
流動資産	33,527	+2,061
固定資産	51,275	+1,312
負債	25,974	+1,788
純資産	58,828	+1,585
総資産	84,802	+3,373

■ 連結キャッシュ・フロー計算書 (要約)

(単位：百万円)

	当第2四半期 累計期間	前年同期比
営業活動による キャッシュ・フロー	4,815	+1,263
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 5,675	△ 3,591
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 963	△ 1
現金及び現金同等物 に係る換算差額	207	+207
現金及び現金同等物 の増減額 (△は減少)	△ 1,616	△ 2,121
現金及び現金同等物 の四半期末残高	12,735	+2,424

会社概要 (2013年8月31日現在)

商号 株式会社プレナス
(英文名 PLENUS Co., Ltd.)

創業 1960年3月

設立 1976年11月

資本金 3,461,130,361円

本社 福岡市博多区上牟田一丁目19番21号

従業員数 1,449名
上記従業員のほか、パートタイマーの
期中平均雇用人員は8,824名
(1日8時間換算)であります。

役員 (2013年8月31日現在)

取締役会長(代表取締役)……………塩井 末幸

取締役社長(代表取締役)……………塩井 辰男

取締役副社長(代表取締役)……………本川 嘉史

専務取締役……………塩井 高明

取締役……………鈴木 博

取締役……………大楠 泰弘

取締役……………田淵 豪

取締役……………立花 英信

取締役……………布山 稔

取締役……………金子 史朗

常勤監査役……………松永 宏昭

常勤監査役……………高橋 勉

監査役……………村田 純一

監査役……………磯山 誠二

監査役……………吉戒 孝

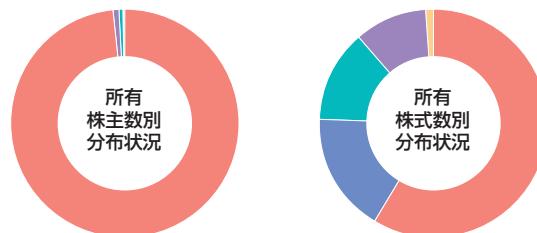
株式の状況 (2013年8月31日現在)

発行可能株式総数……………92,568千株

発行済株式の総数……………44,392千株

株主総数……………27,818名

株主数・株式数分布状況



株主数(名) 構成比率(%)			株式数(千株) 構成比率(%)		
個人・その他	27,369	98.4	個人・その他	26,045	58.7
その他国内法人	221	0.8	金融機関	7,598	17.1
外国法人等	156	0.6	外国法人等	5,769	13.0
金融機関	39	0.1	その他国内法人	4,561	10.3
証券会社	33	0.1	証券会社	418	0.9

*個人・その他には、自己名義株式1名、6,174千株(13.9%)を含んでおります。

グループ会社 (2013年8月31日現在)

【国内】(子会社) (株)プレナス・エムケイ
(株)プレナスフーズ
(関連会社) (株)九州トローヨー
(株)フーディフレーザー

【海外】(子会社) 北京好麦道餐飲管理有限公司(中国)
PLENUS AusT PTY. LTD.(オーストラリア)
(関連会社) PLENUS & MK PTE. LTD.(シンガポール)
YK Food Service Co.,Ltd.(韓国)

株主メモ

決算期	2月末日
定時株主総会	毎年5月
株主確定日	
定時株主総会	2月末日
期末配当	2月末日
中間配当	8月31日
単元株式数	100株
公告方法	電子公告により行います。(当社ホームページに掲載。)但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人及び特別口座管理機関	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物送付先及び電話お問合せ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 ☎ 0120-288-324

株式事務手続きについて

株式事務に関する各種手続き(住所変更、配当金の振込先指定、単元未満株式の買取・買増請求等)のお問合せ先は、次のとおりとなっております。

■証券会社等の口座に記録された株式に関するお問合せ先

お取引のある証券会社等へお問合せください。

■特別口座に記録された株式に関するお問合せ先

みずほ信託銀行株式会社(特別口座管理機関)へお問合せください。
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 ☎ 0120-288-324

※未払い配当金について

未払い配当金につきましては、上記いずれの場合も当社株主名簿管理人のみずほ信託銀行株式会社へお問合せください。

株主優待制度について

(1) 対象となる株主様

毎年2月末日現在の株主名簿に記載または記録された100株(1単元)以上を保有されている株主様を対象といたします。

(2) 優待の内容

毎年2月末日の対象株主様に、当社グループ店舗で使用可能な株主様限定の『株主お買物優待券』を贈呈いたします。(年1回)

保有株式数	優待内容
100株以上 1,000株未満	500円『株主お買物優待券』(5枚)
1,000株以上	500円『株主お買物優待券』(10枚)

(3) 贈呈の時期

5月下旬にご送付いたします。



株主お買物優待券見本

当社の株主優待制度は、持ち帰り弁当チェーン「ほっともっと」をはじめ、定食チェーン「やよい軒」、及びレストランチェーン「しゃぶしゃぶダイニングMK」で『株主お買物優待券』をご利用いただける制度です。

当社グループ店舗をご利用いただき、当社グループの商品・サービスに対するご理解を深めていただければ幸いです。

お問合せ先

株式会社プレナス 経営管理室

〒812-8580 福岡市博多区上牟田一丁目19番21号 TEL.092-452-3678

ホームページアドレス <http://www.plenus.co.jp/>